

最新の水素技術紹介 イノベ構想発信、県が新動画

移動式水素ステーション

ふくしまハイドロサプライ株式会社



燃料電池自動車の普及拡大を目指し、水素充填装置を搭載した移動可能な水素ステーション

22人で、動画の再生回数は2568万7542回となっている。

取り組み発信に
経産省がサイト

ハマ・テック・チャンネル

浜通りの産業復興を図る福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想の実現に向け、経済産業省などは3日、構想に共感した本県への進出企業や社員の思いなどを発信するポータルサイト「Hama Tech Channel（ハマ・テック・チャンネル）」を開設した。

本県へ移住した人のインタビューや移住・起業に関する支援制度、地元若者の新たな挑戦、関連企業の先進的な取り組みを発信し、構想への関心を高める。

更新頻度は月に数回を予定している。ポータルサイトのURLは<https://www.fipo.or.jp/hce/>

県は3日、動画投稿サイト「ユーチューブ」の県公式チャンネルで「テクノロジィ・トゥ・ザ・フューチャー〜ふくしまイノベーション」と題した最新の動画配信を始めた。写真。

浜通りへの産業集積を掲げる福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想をはじめ最新の

科学技術を紹介する動画で、移動式水素ステーション、無人ロボットトラック、固定翼ドローンの三つにスポットを当てた。

県公式チャンネル（<https://www.youtube.com/user/PrefFukushima>）への掲載動画は2月1日現在で1586本。チャンネル登録者数は806